



市長コラム

豊かに安心して

暮らせるまちを創る



山居倉庫整備基本計画について

山居倉庫は、明治26年に酒田米穀取引所の付属倉庫として建設され、令和4年9月まで130年近く現役で活用されてきた米倉庫です。令和3年3月には近現代の米作りとその流通の歴史を残す貴重な文化財として国の史跡に指定されました。令和5年3月には、保存活用計画策定委員会が、市民ワークショップを開催するなどして、保存・活用の基本方針を示す「史跡山居倉庫保存活用計画」を策定しました。さらに、今後の整備に向けた基本方針を示す「史跡山居倉庫整備基本計画」の策定を、整備基本計画策定委員会が進め、本年1月にパブリックコメントを終えたところです。

整備基本計画の策定に当たっては、観光や伝統文化に精通した市民が策定委員会のメンバーとなり意見を述べた他、計画策定の参考とするため、サウンディング型市場調査により民間事業者の意見を聴取しました。

令和8年度からは、今般策定する整備基本計画に基づき、昨年4月開設の「山居倉庫インフォメーションセンター」の内容拡充に着手したいと思っています。また令和6年11月から取り組んでいるケヤキ並木の樹勢回復については、本年5月を目途に現行の施工方法の有効性を判断し、現行工法を全てのケヤキに適用するかどうかを決定する予定です。

整備基本計画は、今後の山居倉庫の整備・活用に向けた基本的な考え方を示すものであり、具体的な整備・活用・公開には今後も時間を要します。まずは耐震化を進めた上で、整備基本計画に示された基本的考え方に基づき、順次市民の意見を聴きながら、個別具体の整備・活用・公開を進めていきます。

今月18日開催の策定委員会で「史跡山居倉庫整備基本計画」を最終決定する予定です。ぜひ傍聴にいらしてください。

●電話予約(LINE予約は、本紙1月号を参照してください)

予約開始	2月5日(木)午前9時～
予約締切	希望日前日の午後4時まで (前日が閉庁日の場合は直前の平日まで)
予約手順	①下記予約専用番号へ電話する ☎43-6781 受付時間／平日午前9時～正午、午後1時～4時 ②予約完了時に伝えられる予約番号を控える
キャンセル方法	予約日前日の午後4時までに上記電話番号に電話(前日が閉庁日の場合は直前平日の午後4時まで)
注意事項	- 受け付け開始直後は電話が大変込み合うことが予想されます。 - 予約日時を変更したい場合は、一度キャンセルしてから再度予約してください。 - 申告相談会場では予約番号を確認します。予約番号がわかるものを持参してください。

歯医者さんの歯のはなし 「冬は歯茎が腫れやすい?」

固健康課成人保健係 ☎24-5733

冬季はインフルエンザやその他のさまざまな感染症などにかかりやすい時期です。お口についても、寒い冬に歯茎のトラブルが起きやすいと言われています。寒さで体全体の血行が悪くなり歯茎の毛細血管にも十分な血流が行き届かなくなるため抵抗力が弱まります。また体の冷えや疲労の蓄積により免疫力が下がるため、歯茎が腫れやすくなります。

さらに、冬季は空気が乾燥することに加え、夏季に比べ水分の摂取量が減少することで、唾液量が減りやすくなります。唾液量が減ると自浄作用が弱まり、より細菌が繁殖しやすい環境になるため、歯周病が進行しやすくなります。

だからこそお口の中を日頃から清潔にしておくことが大切です。体を温め血行を改善することや、バランスのとれた食事、こまめに水分補給をするなどお口の中の保湿、丁寧なブラッシングで歯茎のトラブルを予防しましょう。

申告相談受付期間 2月6日(金)～3月16日(月) 市・県民税の申告受け付け・申告相談が始まります

固税務課市民税係 ☎26-5712～5714

市・県民税の申告が必要と思われる方へ申告書を1月下旬から順次発送しています。申告を希望する方で、申告書が手元に届かない場合は連絡してください。

●申告書の提出は郵送または電子申告にて

作成した申告書は、できるだけ郵送または、やまがたe申請やeLTAXからの提出にご協力をお願いします。詳しくは市ホームページを参照してください。

◆郵送で申告書を提出する方で、申告書の控えが必要な方、添付資料の返却を希望する方は切手を貼った返信用封筒と、返却希望と記した添書を同封してください。



◀令和8年度市・
県民税の申告
相談について

●申告が必要な方

- 次のいずれかに該当する方で、令和7年分所得税の確定申告をしない方
- ・営業・農業・不動産収入がある方、または田畑を貸して米や現金をもらっている方
- ・給与・年金以外の収入がある方（個人年金など）
- ・医療費控除などの所得控除を追加したい方
- ・収入はないが、所得証明書が必要な方、各種福祉サービスや公営住宅関係などの申請をする方

●申告が不要な方

- ・令和7年分所得税の確定申告をする方
- ・収入が給与（年末調整済）のみ、または公的年金などのみで所得控除などを追加しない方

●受け付けできない申告

下記の申告は酒田税務署に提出してください。

- ・青色申告
- ・住宅ローン控除を初めて受ける場合
- ・土地家屋・株式などを売却した所得、上場株式などの配当所得、山林所得、先物取引、繰越損失、雑損控除などの申告

◆この他、税務署の判断が必要な場合は、酒田税務署での相談をお願いすることがあります。

●酒田税務署での申告

申告書作成会場 開設期間／
2月16日(月)～3月16日(月)
(平日のみ)



◀LINEの
友だち
追加は
こちら

相談枠に限りがありますので、相談希望の方はLINEによる事前予約をお願いします（LINE画面の「確定申告相談の申込」から申し込みできます）。

◆国税庁LINE公式アカウントの友だち追加が必要です。

◆スマートフォンとマイナンバーカードを必ずご持参ください。会場ではご自身で申告書を作成し、e-Taxにより送信して提出します。

●令和7年分申告受け付け・申告相談日程 予約制

郵送などによる申告が困難な方などを対象に、専用会場での申告受け付け・申告相談を行います。

会場	日時（閉庁日を除く）開設日（平日のみ）
市役所7階 703会議室	2月9日(月)～3月16日(月) 午前8時30分～午後4時
松山農村環境改善センター	2月6日(金)～16日(月) 午前9時15分～午後3時
八幡タウンセンター	2月17日(火)～27日(金) 午前9時15分～午後3時
平田総合支所	3月2日(月)～13日(金) 午前9時15分～午後3時

【日曜申告】

日時／2月15日、3月8日
午前9時～午後0時30分

場所／市役所7階 703会議室

【夜間申告】

日時／2月26日(木)午後4時～7時

場所／市役所7階 703会議室

◆持ち物など、詳しくは市ホームページを参照するか、同係へ問い合わせてください。

市役所やスポーツ施設に会社の広告を出しませんか

固財政課アセットマネジメント係 ☎26-5709

本市では、新たな財源を確保し、市民サービスの向上と地域経済の活性化を図るため、市役所本庁舎やスポーツ施設などへの広告主を募集します。

掲出期間／4月～令和9年3月

募集開始／2月16日(月)午前9時～(先着順)



●市役所本庁舎

手続きや相談などで多くの方が利用する本庁舎は、目に留まりやすく訴求力の高い媒体です。

対象／本庁舎壁面、エレベーター

メリット／幅広い年代の市民にPRできます

●スポーツ施設

大会やイベントでにぎわう施設は、利用者だけでなく観戦者へのPRにも最適です。

対象／INPEX酒田アリーナ、光ケ丘テニスコート、国体記念テニスコート、光ケ丘野球場

メリット／部活動などに励む小中学生・高校生や、応援に訪れる保護者世代へのPRに効果的です

●その他の募集媒体

市ホームページ、公用車、るんるんバス、定期航路事業所、定期船とびしま

◆広告料や規格など、詳しくは市ホームページを参照してください。



▲本庁舎エレベーター



▲光ケ丘テニスコート

意見公募(パブリックコメント)を行います



計画案	募集期間	担当課／問い合わせ	郵送先
酒田市公共施設適正化実施方針	2月5日(木)～ 24日(火)	財政課アセットマネジメント係 ☎26-5709 ☎26-9836 ✉zaisei@city.sakata.lg.jp	〒998-8540 (住所不要) 酒田市財政課
酒田市まちなか ブランドデザイン(案)	2月17日(火) ～3月8日(日)	都市デザイン課まちなかデザイン係 ☎26-6274 ☎26-6482 ✉toshi-design@city.sakata.lg.jp	〒998-8540 (住所不要) 酒田市都市デザイン課

意見提出方法／各担当課へ郵送または持参、FAX、メール

対象／本市に住所を有する方、本市に事務所や事業所を有する方または勤務する方、本市の学校に在学する方、本市に納税義務を有する方、意見募集に係る事案に利害関係を有する方

◆公表資料は、各課窓口、市役所2階行政情報閲覧コーナー、各総合支所、その他関連施設などの他、市ホームページにも掲載しています。

◆詳しくは公表資料を参照してください。

◆寄せられた意見は市の考え方とともに後日公表します。個々の意見に対する直接回答は行いません。

軽自動車などの廃車、名義変更、減免の手続きはお早めに



固税務課税制係 ☎26-5711

軽自動車税（種別割）は令和8年4月1日時点で軽自動車やバイク、農耕用トラクターなどを所有している方に課税されます。同税には月割課税の制度がないため、4月2日以降に廃車や名義変更の手続きをしても、その年度分の税金は全額納付する必要があります。

「人に譲った」「盗難に遭った」「スクラップにした」という場合も、名義変更や廃車の手続きをしないと、所有者だった方に課税されます。

減免申請済みの方でも、軽自動車を買替えたなど、申請内容に変更があれば、再申請の必要があります。

下表②③④の廃車や名義変更の手続きは、山形県自家用自動車協会酒田支部（日の出町一丁目）で代行（別途代行手数料が必要）しています。詳しくは同支部 ☎24-3367へ問い合わせてください。

●手続きの窓口

軽自動車などの種類	諸手続きの受付窓口	電話番号
①原動機付自転車、小型特殊自動車（庄内ナンバーを除く）	市役所1階市民課 各総合支所市民係	市民課 ☎26-5723
②2輪の軽自動車（125ccを超え250cc以下）	東北運輸局山形運輸支局 庄内自動車検査登録事務所（三川町）	ヘルプデスク ☎050-5540-2014
③2輪の小型自動車（250ccを超える）		
④軽自動車（2輪を除く）	軽自動車検査協会山形事務所 庄内支所（三川町）	コールセンター ☎050-3816-1836

酒田市霊園の空き区画の使用者を募集します



固環境衛生課管理係 ☎31-0933

●川南やすらぎ霊園

場所／坂野辺新田字東
猪山630番地 ▶募集区
画数／5区画 ▶区画面
積／4㎡（2m×2m）

◆空き区画の詳細は、
市ホームページを参照
するか直接問い合わせてください。

墓碑などの制限／墓碑の高さ2m以内、柵の高さ0.5m以内、低木常緑樹の高さ1m以内 ▶永代使用料／40万円（使用許可時に1度だけ納付。墓地を返還しても返金されません） ▶管理料／年間3,300円（維持管理経費） ▶申し込み条件／本市に住所または本籍がある方（本市に住所を有する保証人が必要）で、4月30日（休）までに墓地使用許可申請書を提出できる方 ▶申し込み／2月27日（金）（必着）までに往復はがきに住所、本籍、氏名、年齢、電話番号、希望区画（5区画全ての選択も可）を記入し、〒998-0104 酒田市広栄町三丁目133番地 酒田市環境衛生課へ郵送または持参



▲川南やすらぎ霊園

◆代理での抽選を希望する場合は「代理抽選希望」と記入し、代理の方の住所、氏名、電話番号、申し込み者との続柄を併せて記入してください。

抽選日／3月14日（土）午前10時30分～（受け付け10時～） ▶抽選会場／酒田勤労者福祉センター ▶持ち物／運転免許証などの本人確認書類

●やすらぎ霊園

場所／生石字大森山273番地 ▶区画数／44区画（令和7年12月末時点）

◆随時申し込みを受け付けていますので、抽選会はいりません。詳しくは同係へ問い合わせてください。



▲やすらぎ霊園

黒森歌舞伎正月公演・酒田公演

黒森歌舞伎保存会事務局(文化政策課内) ☎24-2994

黒森歌舞伎は、江戸時代中期から黒森日枝神社に奉納されたといわれる農民歌舞伎で、280年以上にわたり黒森地区で伝承されてきました。

【正月公演】

日時／2月15日(日)、17日(火)午前10時～午後5時ごろ

場所／黒森日枝神社境内

演目／午前10時～ 少年太鼓、神事、神楽、式三番叟

正午～ 少年歌舞伎「青砥稿花紅彩画」より稲瀬川勢揃いの場

午後1時～5時ごろ 本狂言「加賀見山旧錦絵」より別当竹刀打の場、殿中草履打の場、足利堀外烏啼の場、奥庭仕返し

料金／観覧無料

◆無料駐車場があります。係員の指示に従ってください。

◆野外のため、防寒対策が必要です。

【酒田公演】

日時／3月1日(日)正午～午後5時ごろ

場所／希望ホール

演目／正午～ 少年太鼓

午後0時30分～ 少年歌舞伎「青砥稿花紅彩画」より稲瀬川

勢揃いの場

午後1時30分～5時ごろ 本狂言「加賀見山旧錦絵」より別当竹刀打の場、殿中草履打の場、足利堀外烏啼の場、奥庭仕返し

前売り券／1,000円(当日券1,500円)

◆前売り券は2月2日(月)から、総合文化センター、市役所地下売店、希望ホール、黒森コミセンで販売します。



酒田市みなと市場の新規出店者を公募します



商工港湾課港湾・エネルギー振興係 ☎26-5758

募集業種／中心市街地の活性化を図り、市民生活の利便性向上および本市の観光振興に寄与する小売業(飲食店を含む)

募集区画数／1区画(59.4㎡)

使用期間／7月1日(予定)～令和12年3月31日

使用料など／月額62,370円(共益費別途。店舗内の光熱水費などは自己負担)

申し込み期間／2月2日(月)～3月31日(火)(郵送の場合は当日必着)

申し込み／募集要項に定める提出書類を商工港湾課港湾・エネルギー振興係まで、郵送・メール(kowan@city.sakata.lg.jp)にて提出してください

◆募集要項など詳しくは市ホームページを参照してください。



ひな 酒田雛街道30周年

酒田雛街道実行委員会事務局(交流観光課内) ☎26-5759



見るものを魅了する個性豊かなお雛さまが今年も勢ぞろい。市内各所で旧家や各施設が所有する優美な雛人形や、素朴な鵜渡川原人形、日本三大つるし飾りの1つ「傘福」が展示されます。飲食店では期間限定の雛メニュー、雛スイーツを楽しめます。30周年を記念したイベントも開催されます。多くの施設へお立ち寄りください。

日時／3月1日(日)～4月3日(金)※展示期間は会場によって異なります。詳細は各施設へ問い合わせてください。

●主要展示施設のご案内

内容	展示施設
子どもたちの成長を祝う 本間美術館のひな祭り	(公財)本間美術館 ☎24-4311
秀作古典人形と郷土人形	酒田あいおい工藤美術館 ☎090-2846-6846
本間家のおひなさま	本間家旧本邸と別館「お店」 ☎22-3562
傘福展示	さかた中通り商店街アーケード ☎21-2601(事務局)
第21回湊町酒田の傘福®展示	山王くらぶ ☎22-0146
相馬楼のお雛様	舞娘茶屋 相馬楼／竹久夢二美術館 ☎21-2310
江戸時代から伝わる享保雛	旧廻船問屋「家坂亭」 ☎080-8543-5591 (一財)酒田DMO
『むかし昔あったけど～』 いつの世も子や孫への願いの物語	日和山小幡楼2階(庄内傘福研究会) ☎090-9035-4880
松山のお雛様と酒田生まれの鵜渡川原人形	松山文化伝承館 ☎62-2632
旧阿部家土人形展	旧阿部家 ☎54-2776



▲湊町酒田の傘福®



▲酒田雛街道ポスター

◆入館料や開催期間は施設により異なります。

◆期間限定の雛メニューや雛スイーツを提供する店舗があります。

30周年記念講演「雛人形の歴史と文化」&日本人形鑑定会

本市の日本遺産の1つ「雛めぐり」って何だろう？テレビ番組「開運！なんでも鑑定団」出演の林先生(日本人形鑑定士)が雛人形に秘められた魅力をひも解きます。

日時／3月7日(土)午後1時30分～4時(受け付け午後1時～) ▶場所／総合文化センター ▶定員／先着400人 ▶内容／雛人形の基礎知識や庄内地域独自の特徴などの講演、参加者が持ち込んだ物品の鑑定や解説 ▶講師／日本人形文化研究所所長 林直輝氏 ▶費用／無料 ▶申し込み／2月2日(月)～27日(金)同事務局へ電話、メール(event-kanko@city.sakata.lg.jp)、または市ホームページ内にある申し込みフォームにて(必ず氏名、電話番号を明記または入力してください)

●鑑定希望者募集

上記の申し込みに加え、住所、鑑定品目(雛人形や五月人形など)を記入し、鑑定品の写真を添えて申し込んでください。

鑑定対象／雛人形を含む日本人形全般や雛道具など ▶注意事項／鑑定品の運搬や管理は、鑑定希望者の責任で行ってください ▶選考／応募多数の場合は、事前に同委員会で選考します

◆鑑定希望者は、講演会に参加可能であり、当日に鑑定品を会場に持ち込める方に限ります。



▲林直輝氏



「『空(曾良)』に向かって一句」 —第17回酒田っ子供壇—

岡学校教育課指導係 ☎26-5775

本市の子どもたちの言葉の力を鍛え、感性を磨きながら日本の文化に触れてもらおうという目的で市内の園児から中学生を対象に始めた事業も17回目となりました。今年もたくさんの作品が寄せられ、その中から審査の結果、次の通り入賞作品が決定しましたので紹介します。

●大賞

とどくかな ゆうやけぞらまで てをのぼす
松本滯さん(みなと保育園)
とんぼさん きづかないでね もうすこし
高橋睦永さん(泉保育園)

あめのあと にじのトンネル くぐりたい
岡部莉久さん(平田小1年)
白鳥の 鳴き声ひびき 天あおぐ
田村瑠海さん(松原小6年)
静けさを 連れて香るは 金木犀
小林蘭さん(東部中3年)

●奨励賞

みなと保育園 平田小学校 東部中学校

●優秀賞

【幼稚園・保育園の部】

ぼくがすき おつきさまが ついてくる
海藤工貴さん(みなと保育園)
とんぼさん あきがきたよと おしえてる
若木莉瑚さん(宮野浦保育園)
きれいだな ぼくにとどいた むしのこえ
千羽星乃介さん(宮野浦保育園)
かくれんぼ みつかったのに うれしいな
大井優璃花さん(アテネ認定こども園)
カマキリと にわでたいけつ にらめっこ
齋藤蒼さん(アテネ認定こども園)
まんげつは せんべいみたい たべたいな
田中衣織さん(アテネ認定こども園)
クルーズせん ぼくもおおきく ハローハロー
阿部直弥さん(酒田第二幼稚園)
ばんごはん さんまさんびき うちろくにん
藤橋七永さん(八幡保育園)
かぶとむし つのをピカピカ じまんする
池田陽央利さん(八幡保育園)

【小学生の部(低学年)】

いねかりの 田んぼでとんぼと かくれんぼ
齋藤十碧さん(新堀小2年)
新米だ ゆげの向こうは みなえがお
後藤舞南さん(新堀小3年)
ふきのとう 雪のふとんから 顔出して
地主あかりさん(十坂小3年)
ゆでたまめ ほかほかがおの あかちゃんだ
田中陽登さん(南平田小2年)

【小学生の部(高学年)】

稲の穂は 空に届けと 背伸びする
齋藤蓮星さん(平田小5年)
衣がえ 思い出いっぱい たたむ服
小野陽大さん(一條小6年)
夏の夜 空をいろどる まんげきょう
安藤美結さん(琢成小6年)
落ち葉ふみ 楽器かなでる 登下校
佐藤美織さん(泉小4年)
荒瀬川 光かがやく 夕螢
土井風花さん(八幡小6年)

【中学生の部】

雨の日に 紫陽花だけが 空を見る
渡部寧祢さん(第二中3年)
昼下がり 授業開始は セミの声
富樫琴さん(第二中3年)
夕暮れに 月を待ちわび 帰る道
岩本陽依さん(第三中3年)
宵の口 風鈴一つ 影ゆれて
林恭太郎さん(第三中3年)
勝ちとった 涙まじりの 夏の空
遠藤琥太郎さん(第四中3年)
夏の朝 広がる青が 背中押す
大嶋はぐ海さん(鳥海八幡中3年)
不漁の日 空見上げれば 鰯雲
菅原大悟さん(鳥海八幡中3年)